

やさしい日本語を活用した 災害時の外国人との コミュニケーション研修会

慣れない日本で災害に遭ったとき、外国人はどんな状況に直面するでしょうか？
起こりうる事態について理解を深め、災害時のコミュニケーションに
役立つ「やさしい日本語」で伝えるポイントを学びます。

参加費
無料

「やさしい日本語」とは？

普通の日本語よりも簡単で、外国人もわかりやすい日本語のことです。地震などの災害が起こったときにも有効な言葉です。

日時

2022年2月11日（金・祝）13:30～15:30

※コロナウイルス感染拡大状況によっては、
オンラインへ切り替えて実施する場合があります。

会場

なのはなプラザ2F にぎわい創造センター
〒021-0881 一関市大町4-29

講師

松岡 洋子氏 岩手大学国際教育センター教授

対象

どなたでも受講できます。

申込
期限

2月8日（火）

定員

50名



連絡先

QRコードまたは電話にてお申込可能です。

<問合せ先>

(公財)岩手県国際交流協会 / TEL 019-654-8900 / HP : <https://iwate-ia.or.jp/>

一関市国際交流協会 / TEL 0191-34-4711 / HP : <https://www.ichinoseki-ia.jp/>



※いずれにお申込みの場合も開催にかかるご案内は岩手県国際交流協会よりご連絡させていただきます。

当研修会に参加された方は災害時に外国語を使って外国人を支援する「いわて災害時多言語サポーター」の認定に必要な要件のうち、「外国人とのコミュニケーション」にかかる研修を受講したものと扱います。

なお、「いわて災害時多言語サポーター」認定に必要なその他の講座等は、4月以降に順次開催する予定です。

「いわて災害時多言語サポーター」の詳細については、ホームページをご覧ください。

<https://iwate-ia.or.jp/?l=jp&p=3-8-saigaji> (岩手県国際交流協会HP)